

中経連

3・4

2021 March・April

Vol.352

未来につなぐ
地域の文化

雛のつるし飾りまつり



HIGASHIZU INATORI

千字
万感

日本トランスシティ株式会社
代表取締役社長 社長執行役員
安藤 仁

特集

がんばるChubu ビジネスづくり編
〈株式会社オコシ型紙商店〉
伝統は革新の連続
伊勢型紙の産業としての
存続を目指す

- コロナショックからの教訓と経済社会の変革
- 「東京一極集中の是正」に向けての提言
- 第17回中央日本交流・連携サミット
- Garage Nagoya Topics

CONTENTS

1 千字万感

港の先駆者

日本トランスシティ株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 安藤 仁

2 提言書

コロナショックからの教訓と経済社会の変革

4 提言書

「東京一極集中の是正」に向けての提言

6 第17回中央日本交流・連携サミット

7 Garage Nagoya Topics

10 委員会活動

12 中経連ダイジェスト

15 Go! Central Japan

16 がんばるChubu ビジネスづくり編

<株式会社オコシ型紙商店>

伝統は革新の連続

伊勢型紙の産業としての存続を目指す



20 中部圏主要経済指標

表紙 | 未来につなぐ地域の文化

雛のつるし飾りまつり (静岡県東伊豆町稲取、写真提供: 稲取温泉旅館協同組合)

桃の節句を迎える時期にあわせて開催される「雛のつるし飾りまつり」。福岡県の「さげもん」、山形県の「傘福」とならび日本三大つるし飾りの一つで、稲取が発祥の地とされています。江戸時代後期、雛人形を買える裕福な家庭はまれで、せめて愛する子どもや孫のために手づくりで初節句を祝おうという親心から生まれた風習です。戦後の混乱で一時廃れかけていましたが、1993～1994年度の地元婦人会クラブの活動で復刻。その後、稲取温泉旅館協同組合が春のイベントとして定着させました。今年は1月20日～3月31日に開催されます。また、この期間は稲取特産金目鯛「稲取キンメ」にもっとも脂がのる時期です。イベントとあわせて堪能されてはいかがでしょうか。

※新型コロナウイルスの感染状況により、イベントを縮小または中止することがあります。
最新状況は、稲取温泉旅館協同組合ホームページ(www.inatorionsen.or.jp)をご覧ください。

